

令和5年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立上野ヶ原特別支援学校

中学部(病弱)

本校

区分		学年	単一障害学級			重複障害学級							
						①			②				
			1	2	3	1	2	3	1	2	3		
各教科	必修教科	国語	140	140	140	105 (35)	105 (35)	105 (35)	0 (105)	0 (105)	0 (105)		
		社会	105	105	105	35 (35)	35 (35)	35 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)		
		数学	140	105	140	70 (35)	70 (35)	70 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)		
		理科	105	140	140	35 (35)	35 (35)	35 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)		
		音楽	35	35	35	70	70	70	35 (35)	35 (35)	35 (35)		
		美術	35	35	35	70	70	70	35 (35)	35 (35)	35 (35)		
		保健体育	35	35	35	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)		
		技術・家庭	70	70	35								
		職業・家庭				70	70	70	0 (35)	0 (35)	0 (35)		
		外国語	140	140	140	0	0	0	0	0	0		
道徳科		35	35	35	0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)			
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	35	35	35			
自立活動		105	105	105	175 (70)	175 (70)	175 (70)	350 (105)	350 (105)	350 (105)			
合わせた指導	遊びの指導												
	日常生活の指導				175	175	175	350	350	350			
	生活単元学習				35	35	35	70	70	70			
	作業学習				70	70	70	70	70	70			
総合的な学習の時間		35	35	35	35	35	35	35	35	35			
年間総授業時数計		1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015			
週当たり授業時数		29	29	29	29	29	29	29	29	29			
		始業時刻			8時55分			終業時刻			15時00分		
教育課程編成上の留意点		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校に準ずる課程を設ける。 ・この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 ・重複障害学級の①は教科指導、各教科等を合わせた指導を中心とし、②は自立活動を主とした指導で各教科等を合わせた指導も含める。 ・生徒の多様な実態に対応するため、指導の工夫を行い、指導の効果を高めるように配慮する。 ・基礎学力の習得を図る。 ・情操、創造分野の充実を図る。 ・病状や体調管理への配慮を重視して学習形態を工夫する。 ・集団学習を取り入れて社会性の育成を目指す。 ・教育活動全般において日常生活、自立活動の指導を重視する。 ・教育活動全般において言語活動の充実を図る。 											

(様式Ⅱ-③)

令和5年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立上野ヶ原特別支援学校

中学部(知的障害)

本校

区分		学年	単一障害学級			重複障害学級		
			1	2	3	1	2	3
各 教 科	必 修 教 科	国 語	105 (35)	105 (35)	105 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)
		社 会	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)
		数 学	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)
		理 科	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)	35 (35)
		音 楽	70	70	70	70	70	70
		美 術	70	70	70	70	70	70
		保健体育	70	70	70	70	70	70
		職業・家庭	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)
(外国語)		0	0	0	0	0	0	
道 徳 科		0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)	0 (35)	
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	
自 立 活 動		140 (70)	140 (70)	140 (70)	175 (70)	175 (70)	175 (70)	
合 わ せ た 指 導	遊びの指導							
	日常生活の指導		175	175	175	175	175	
	生活単元学習		35	35	35	35	35	
	作業学習		70	70	70	70	70	
総合的な学習の時間		35	35	35	35	35	35	
年間総授業時数計		1015	1015	1015	1015	1015	1015	
週当たり授業時数		29	29	29	29	29	29	
		始業時刻 8時55分			終業時刻 15時00分			
教育課程編成上の留意点		<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導と各教科等を合わせた指導を中心とする。 ・この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 ・生徒の多様な実態に対応するため、指導の工夫を行い、指導の効果を高めるように配慮する。 ・集団活動を取り入れて社会性の育成を目指す。 ・教育活動全般において日常生活の指導を重視する。 ・教育活動全般において言語活動の充実を図る。 						

令和5年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立上野ヶ原特別支援学校

中学部(病弱)

分 教 室

区分		学年	分教室					
			単一障害学級			重複障害学級		
			1	2	3	1	2	3
各 教 科	必 修 教 科	国 語	140	140	105	105 (35)	105 (35)	70 (35)
		社 会	105	105	105	70 (35)	70 (35)	70 (35)
		数 学	140	105	140	105 (35)	70 (35)	105 (35)
		理 科	105	140	140	70 (35)	105 (35)	105 (35)
		音 楽	35	35	35	35	35	35
		美 術	35	35	35	35	35	35
		保健体育	105	105	105	105	105	105
		技術・家庭	70	70	70			
		職業・家庭				35 (35)	35 (35)	35 (35)
		外 国 語	140	140	140	105 (35)	105 (35)	105 (35)
道 徳 科		35	35	35	0 (35)	0 (35)	0 (35)	
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	
自 立 活 動		35	35	35	35	35	35	
合 わ せ た 指 導	遊びの指導							
	日常生活の指導				105	105	105	
	生活単元学習				105	105	105	
	作業学習				35	35	35	
総合的な学習の時間		35	35	35	35	35	35	
年間総授業時数計		1015	1015	1015	1015	1015	1015	
週当たり授業時数		29	29	29	29	29	29	
教育課程編成上の留意点		始業時刻 8時50分 終業時刻 14時55分						
		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校に準ずる課程を設ける。 ・この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 ・重複障害学級の教育課程は、教科指導、各教科等を合わせた指導を設定する。 ・基礎学力の習得を図る。 ・情操、創造分野の充実を図る。 ・病状と能力に応じて個別学習と集団学習を実施する。 ・集団学習を取り入れて社会性の育成を目指す。 ・教育活動全般において言語活動の充実を図る。 ・生徒が将来の社会生活に目を向け、夢を持つことができるよう、各教科や特別活動を通してキャリア教育に取り組む。 						
備考		・ひかりの森分教室に適用する。						

令和5年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立上野ヶ原特別支援学校

中学部(病弱)

訪問教育

区分		学年		訪問教育1		訪問教育2	
		重複障害学級		重複障害学級		重複障害学級	
		各学年		各学年		各学年	
		①	②	①	②	①	②
各 必 修 教 科	国語	0 (20)	0 (35)	10 (15)	10 (15)	10 (15)	10 (15)
	社会	0 (15)	0	0	0	0	0
	数学	0 (20)	0	5(10)	0	5(10)	0
	理科	0 (15)	0	0	0	0	0
	音楽	0 (15)	0 (35)	10 (15)	10 (15)	10 (15)	10 (15)
	美術	0 (20)	0 (35)	10 (5)	0	10 (5)	0
	保健体育	0 (20)	0	0	0	0	0
	職業・家庭	0 (15)	0	0	0	0	0
	(外国語)	0 (15)	0				
道徳科		0 (10)	0 (5)	0 (15)	0 (15)	0 (15)	0 (10)
特別活動	学級活動	0 (10)	0 (10)	15	15	15	15
自立活動		35	90	50(50)	50(50)	65(70)	65(70)
合 わ せ た 指 導	遊びの指導						
	日常生活の指導	70	70	50	50	50	50
	生活単元学習	105	50	60	60	60	60
	作業学習						
総合的な学習の時間		0	0				
年間総授業時数計		210	210	210	210	210	210
週当たり授業時数		6	6	6	6	6	6
教育課程編成上の留意点		<ul style="list-style-type: none"> ①は各教科等を合わせた指導を中心とし、②は自立活動を主とした指導で、各教科等を合わせた指導も含める。 この表の授業時数の1単位時間は60分とする。 医療機関及び家庭との連携を密にする。 学習指導は内容に応じて個別や集団で行う。 必要に応じて地域の学校や前籍校、社会との交流を深める。 体調に合わせて本校における学習活動も設定する。 教育活動全般において言語活動の充実を図る。 		<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校中学部学習指導要領に基づき、重度重複・障害の実態に合わせて、自立活動を主とした教育課程を編成した。 ただし、生徒の実態に応じた指導のため各教科等を合わせた指導の配当が異なる①と②の教育課程を編成した。 この表の授業時数の1単位時間は60分とする。 医療施設及び家庭との連携を密にする。 学習指導は内容に応じて個別や集団で行う。 周囲の人や物に関心を持ち、それらに積極的に関わろうとする力の育成を図る。 社会生活に関する体験的な活動を取り入れて、興味・関心の拡充を目指す。 教育活動全般において言語活動の充実を図る。 			
備考		<ul style="list-style-type: none"> 兵庫中央病院訪問学級、在宅訪問学級に適用する。 		<ul style="list-style-type: none"> さくら訪問学級に適用する。 			